

2022年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 鎌倉てらこや

1 事業活動方針

任意団体としての活動を引き継ぎ、全国の範となるよう、地域教育を推進させる。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 自然体験活動に関する事業

ア 海事業（事業名称：「海 L♡VE かまくら」）

- ・内 容 海という鎌倉ならではの自然環境を存分に生かした、様々な体験を実施する。Save Our Shore（神奈川県海水浴場組合連合会）・鎌倉アウトリガークラブ・鎌倉ライフガードに協力いただきながら事業を展開する。
- ・日 時 ①5月22日 ②7月17日 ③10月3日（全3回）
- ・場 所 材木座海岸
- ・従事者人員 70人（学生・大人合計）
- ・対 象 者 小学校1年～中学校3年生とその保護者
子ども56人 大人20人 合計76人
- ・支 出 355,403円

イ 鎌倉めぐり事業（事業名称：「鎌倉めぐり」）

- ・内 容 鎌倉博士・大貫昭彦先生と鎌倉の自然・史跡を歩きめぐることによって、今まで気づくことのできなかった新たな鎌倉を発見する。子ども・大学生・保護者の3つの世代がともに歩くことにより、新たな関係性の構築を目指す。
- ・日 時 ①12月4日 ②3月5日（全2回）
- ・場 所 鎌倉市内
- ・従事者人員 24人（学生・大人合計）
- ・対 象 者 小学校1年～中学校3年生とその保護者
子ども15人 大人7人 合計22人
- ・支 出 97,466円

ウ 食育事業（事業名称：「都会と田舎を結ぶ食育ネット」）

- ・内 容 学校、家庭、地域の連携のなかで子どもたちを育てる、という理念の実現に向けて、学校との連携（融合）を進めてゆく。鎌倉附属小学校との連携も深めていく。2022年度は、附属鎌倉小学校での畑事業の開催及び、1泊2日のキャンプ事業を実施
- ・日 時 ①9月4日 ②10月23日 ③11月13日 ④11月27日 ⑤12月4日
⑥2月25日・26日（全6回）
- ・場 所 附属鎌倉小学校内太陽農場・柳島キャンプ場
- ・従事者人員 98人（大学生：83人、大人15人）
- ・対 象 者 小学校1年生～中学校3年生及び保護者
子ども：60人 大人：33人 合計93人
- ・支 出 479,465円

② 芸術創作活動に関する事業

ア 陶芸教室事業（事業名称：「土と遊ぼう」）

- ・内 容 講師の河村喜史先生のもと、子ども・親・学生の三世代がともに作陶にはげむ。3回を通して一事業とする。最初の2時間が陶芸、残りの1時間は、子どもは学生と遊び、保護者は懇親会を行う。陶芸を通じて、1回目で「できた」、2回目で「つかんだ」、3回目で「やりぬいた」というような感動体験を得てもらえる場を作る。
- ・日 時 ①9月11日 ②10月9日 ③11月13日 ④2月13日 ⑤3月12日（全5回）
- ・場 所 講師の河村喜史先生宅（鎌倉市山崎）
- ・従事者人員 41人（学生・大人合計）
- ・対 象 者 小学校1年～中学校3年生とその保護者
子ども57人 大人32人 合計89人
- ・支 出 460,168円

イ 朗読教室事業（事業名称：「みんなで朗読」）

- ・内 容 良い文章を耳で聞き、声を出して読む事を通して、朗読の楽しさを体感する。また、日本語の美しさに対する感性や想像力、読解力を培う。朗読で扱った文学作品の解説を聞き、名作のもつ世界観を味わう。
- ・日 時 ①5月29日 ②6月26日 ③7月31日 ④9月25日 ⑤10月30日
⑥11月20日 ⑦12月25日 ⑧1月29日 ⑨2月23日（全9回）
- ・場 所 円覚寺塔頭、オンライン会議システム、円覚寺信徒会館、他
- ・従事者人員 99人（学生・大人スタッフ合計）
- ・対 象 者 小学校1年生～中学校3年生および保護者
子ども：70人 大人：55人 合計125人
- ・支 出 402,019円

② 広報啓発に関する事業

ア 建長寺合宿事業

- ・内 容 建長寺で大学生とお寺の生活を共にする特別イベント。心の底から楽しみながら、子どもと学生が本気になって遊び・学ぶことから、「当たり前のこと」を一所懸命、本気でやる大切さとその歓びを体感する。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、1日イベントとして2回実施。定員を1日20名に限定して開催。
- ・日 時 12月9日、12月10日（1日イベント）
- ・場 所 臨濟宗 大本山 建長寺
- ・従事者人員 59人（学生：52人・OBOG：2名・大人スタッフ：5人）
- ・対 象 者 小学校1年生～中学校3年生および保護者
子ども：40人 大人：40人 合計80人
- ・支 出 594,703円

イ 妙本寺合宿事業

- ・内 容 妙本寺で大学生と一緒に、お寺の生活を行う一泊二日合宿を予定していたが、コロナ禍のためキャンプ場にて宿泊体験を実施。学童保育施設に遊びに来ている子どもたちを主な対象として、子どもと学生が本気になって遊び・学ぶことで、日常の生活では体験できない、心の底

- からの楽しみを経験する
- ・日 時 ※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため事業中止
- ・支 出 0 円

ウ 子どもの居場所づくり事業（事業名称：「休日てらこやハウス」「平日てらこやハウス」）

- ・内 容 子ども・学生・保護者がてらハウスに集まり、“本気”で遊び、話し合い、学びあう。そうして過ごす時間から、子ども自身が「やりたい！」と思うことを発見し、学生・保護者の力添えを得ながら、やりたいことを自らの力で実現できるようになることを目指す。
2012年度からは、平日の「てらハウス」の開放も開始している。
- ・日 時 2022年4月～2023年3月
①休日てらハウス：全50回/オンライン：全12回
②平日てらハウス：全81回
- ・場 所 鎌倉市大船1-25-23 千里ビル3F
- ・従事者人員 ①418人（学生：336人・大人スタッフ：82人）
②423人（学生：332人・大人スタッフ：91人）
- ・対 象 者 小学1年～中学3年生、高校生
①子ども：368人 ②子ども：335人
- ・支 出 ①731,404円 ②2,540,374円

エ 広報活動・報告書作成事業（事業名称：「鎌倉てらこや広報活動」）

- ・内 容 「鎌倉てらこや」の実際の活動及び理念を多くの人々に理解してもらうために、「鎌倉朝日」に記事を連載、「鎌倉てらこや」HP・Facebook運営等を実施。多くの人々にてらこや活動へと参加してもらう足がかりを作る。寄付者・支援者を対象とした「てらこや感謝祭」（活動報告会・今年度はオンライン開催）の実施。
- ・日 時 ・「鎌倉朝日」 月1回（毎月1日発行）
・Facebook運営 常時
・鎌倉てらこやHP運営
・「てらこや感謝祭」（活動報告会）3月4日
・「てらこやLIVE」（活動写真報告会）※新型コロナ拡大防止のため中止
- ・場 所 鎌倉市内各所・鎌倉大仏殿高德院 他
- ・従事者人員 30人（大学生：18人、大人12人）
- ・対 象 者 参加登録者・発起人・関係団体の方 およそ3,000人
- ・支 出 19,760円

オ ネットワーク事業（事業名称：「てらこやネットワーク」）

- ・内 容 全国40カ所に広がる各地てらこやの参加者やスタッフ（学生・大人スタッフ・子ども）の交流を図り、各地域の特色を活かし、事業の相乗効果をねらう。
- ・活動内容 ・全国てらこやネットワーク合宿
・全国てらこやネットワーク総会
・全国てらこやオンライン交流事業他
- ・場 所 オンライン会議システム、宮島弥山大聖院
- ・従事者人員 43人（学生25人・大人18人）

- ・対象者 たらこやネットワーク参加の J C ・地域の協力者 ・子どもたち
- ・支出 46,821 円

カ 人材育成事業

- ・内容 1. 新規大学生ボランティアの獲得のための新歓事業
2. 学生理事の研修とチームビルディング事業
3. 事業運営を担う学生の育成事業
4. コアスタッフ間（大人・事務局・学生）の目的・目標の共有事業
新入大学生のオリエンテーション事業も実施。
- ・日時 ・4～5月：新歓イベント（オンライン説明会等）の実施
・学生イベントの実施（随時）
- ・場所 オンライン会議システム、笠間中央公園、鎌倉中央公園他
- ・従事者人員 41人（学生：35人・大人：6人）
- ・対象者 ボランティア大学生スタッフ
- ・支出 135,475 円

キ 地域連携事業

- ・内容 1. 鎌倉を拠点とする地元企業へと協力を呼びかける発信事業
2. 行政連携を中心とした拡大事業
3. 地域の諸団体との連携事業
- ・日時 ・鎌倉ひまわりの会・復興支援チャリティコンサートの協働（6月）
・大船まつりへの参加（5月）
・たらこやゼミの実施 他
- ・場所 鎌倉市内各所
- ・従事者人員 40人（学生：32人・大人：8人）
- ・対象者 鎌倉市内企業、鎌倉市内諸団体等
- ・支出 45,730 円

ク 復興支援事業

- ・内容 ・避難所における子どもたちの遊びと学びのケア（会津たらこや）
・被災遺児孤児を支援する「夢のつばさプロジェクト」への協力
以上を「全国たらこやネットワーク」と連携して実施
- ・日時 2か月に1回程度開催される会津たらこやへ参加
- ・場所 福島県会津若松市、鎌倉市内
- ・支出 200,000 円

ケ 出向事業

- ・内容 鎌倉市の学童保育施設 16か所（各こどもの家・放課後かまくらっ子）及び民間学童ふかふかへ、大学生を派遣している。「たらこや」本体の事業から飛び出して、地域の中にも子どもたちや保護者と大学生という3世代が関わることによって生まれる「よき人との出会い」及び「感動体験」が育まれていく環境を作る。
また、子ども会館だけでなく、今泉小学校で実施されている稲村ガ崎小学校の「稲小らんらんスクール」にもボランティア参加。
放課後かまくらっ子ふさかわ及びおさかにて実施された高学年プロジェクトも協力

- ・日 時 2022年4月～2023年3月毎週各会館1回ずつ開催（全598回）
- ・場 所 大船こどもの家・山崎こどもの家・富士塚こどもの家・関谷こどもの家・今泉こどもの家・玉縄こどもの家・西鎌倉こどもの家・小坂こどもの家・第一こどもの家・深沢こどもの家・植木こどもの家・七里ガ浜こどもの家・二階堂こどもの家・御成こどもの家・稲村ガ崎こどもの家・腰越こどもの家・ふかふか
- ・従事者人員 大学生スタッフ：1,857人
- ・対 象 者 各学童施設、大船（100人）・山崎（100人）・富士塚（40人）・関谷（40人）・今泉（40人）・玉縄（80人）・西鎌倉（60人）・小坂（100人）・第一（60人）・深沢（100人）・植木（40人）・七里ガ浜（30人）・二階堂（30人）・御成（100人）・稲村ガ崎（30人）・腰越（40人）・ふかふか（20人）
に通うに通う小学生
- ・支 出 3,493,299円